

庭園いろどりプロジェクト

Ariake Garden Story

— 病院棟5階 屋上庭園物語 —

Vol.1

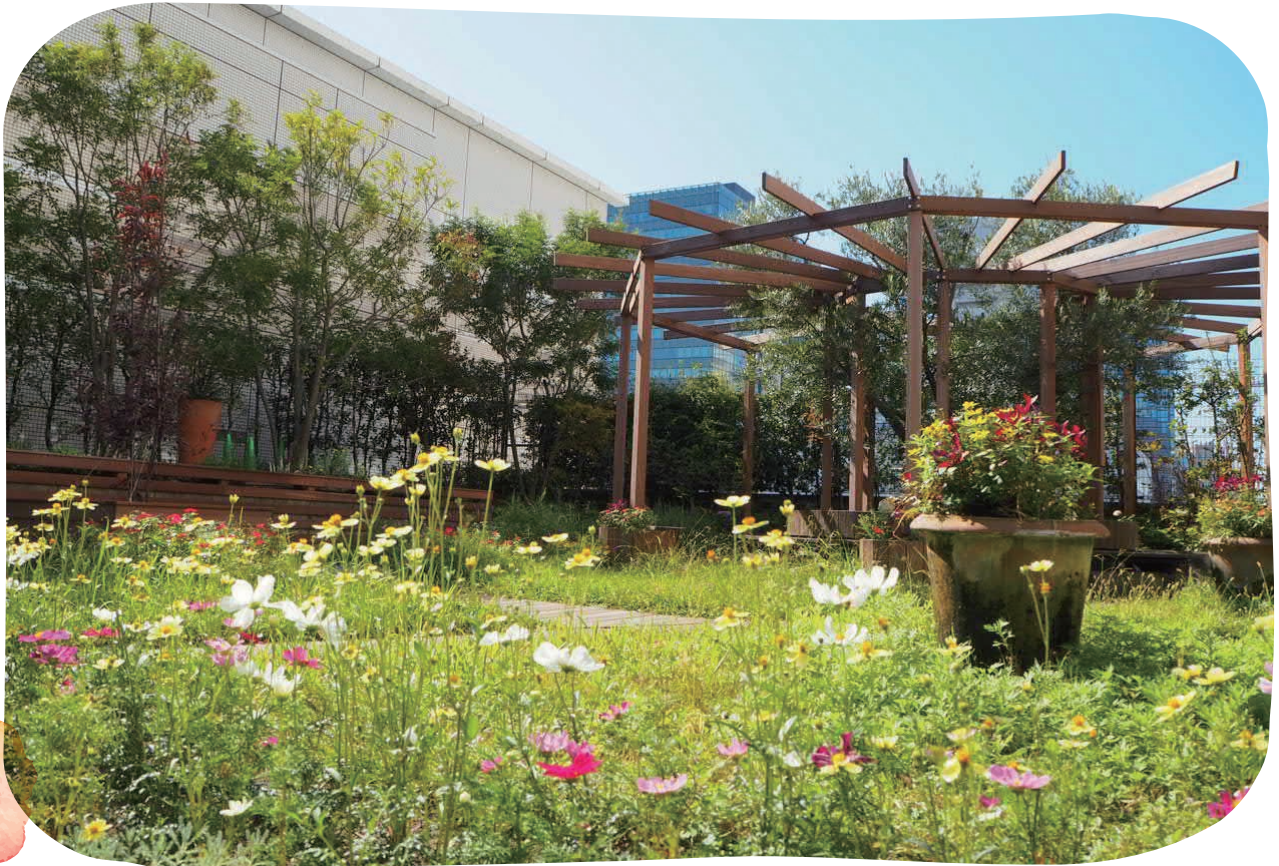
2020.8



庭園いろどりプロジェクトが
生まれたきっかけは？
誕生秘話をご紹介します。



四季折々の景色を眺めながら ともに語り、笑い合える場に。



当院の病院棟5階には、緑と彩り豊かなお花に包まれた屋上庭園があります。2018年にリニューアルしたこの屋上庭園は、ある患者さんご家族のご尽力により誕生しました。

きっかけは、当院で治療を受けていた患者さんのお嬢様である中村友里也さんからの一通のメールでした。お父様の闘病中、お見舞いへいらっしやるたびに、屋上庭園でお散歩やおしゃべりを楽しんでいた中村さんご家族。そのかけがえのない時間は一生の宝物となっていることから、闘病されている患者さん、そして患者さんの大切な方の心が安らぐ

温かい空間づくりのお役に立ちたいと、当院に寄付のご相談がありました。

その想いにご厚意にお応えするため、何度も議論を重ねる中で生まれたのが「病院棟の屋上をたくさんの花で彩り、笑顔溢れる空間に再生しよう」という強い想いでした。かつては安らぎの場としてつくられた屋上庭園も、手を加えられることなく年々殺伐とした空間となっていました。そこで、ご家族の想いに心動かされた清水多嘉子看護部長をリーダーに患者さんのリハビリや憩いの場として生まれ変わらせる「庭園いろどりプロジェクト」を立ち上げました。



海外を拠点としている中村さんは、弟さんと協力しながらご自身でチャリティーランニングクラブを発足。ランニングを楽しみながら、ご家族の闘病を経験した際の思いなどを参加者に伝え寄付を募るなど、プロジェクト成功に向けて力を尽くしてくださいました。

また当院においても、想いに賛同してくださる方からの寄付をクラウドファンディングで募るといふ初めての挑戦を決断し、2018年1月30日から45日間にわたって実施しました。不安もある中でのスタートでしたが、予想を上回る多くの方からのご支援と温かい言葉をいただき、目標金額300万円のところを355名の方から合計788万3000円のご支援をいただく結果となりました。



多くの皆様の想いを胸に動き出した「庭園いろどりプロジェクト」。素敵な庭園を造る過程では、舞台装置も手掛ける職人さんなど、プロの力をお借りしました。当初、季節のお花を楽しめる“シーズンフラワープランター”と、ゆっくり会話を楽しめる“テーブルセット”を設置予定でしたが、改修計画を再検討。芝生の張り替えや植栽のほか、シンボルツリーの花壇兼ベンチの制作、歩行しやすいウッドデッキの設置など、細部にまでこだわった素敵な庭園へと生まれ変わりました。



小ぶりで可憐な花、長身で風にそよぐ緑、優しい木漏れ日を提供する木々など、毎シーズン、たくさんの植物が患者さんやご家族をお迎えしている屋上庭園。そのいろどりが少しでも闘病の辛さを和らげ、心を明るく照らすよう、今後もこの場所を大切に維持していきます。





1. 色とりどりの季節の花を楽しむことができます。 2. 植物のプロによる素敵なアレンジにぜひ注目してください。
3. 今回のプロジェクトを成功させるにあたり、多くの皆様からの寄付をいただきました。
4. 患者さんやご家族がのんびりお散歩を楽しめる、歩きやすい歩道も整備されています。
5. 屋上庭園リニューアルオープンの様子。今後も皆様のお力をいただきながら、癒しの空間を維持していきます。



屋上庭園維持のための寄付を募っています。

庭園いそどりプロジェクトでは、皆様からの寄付を募っております。1年を通して季節の花や美しい緑が患者さんやご家族をお迎えする場にしていくためにも、継続的なメンテナンスが必要です。たくさんの笑顔にあふれた心休まる癒しの空間を、今後も維持してまいります。ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

寄付の方法などは
こちらをご覧ください

庭園いそどりプロジェクトWebサイト
<https://www.jfcr.or.jp/donation/report/garden.html>



公益財団法人 **がん研究会** 経営本部
JAPANESE FOUNDATION FOR CANCER RESEARCH 募金課

〒135-8550 東京都江東区有明3-8-31

TEL 03-3570-0512(募金課 直通)

FAX 03-3570-0604

MAIL fund@m1.jfcr.or.jp

WEB <https://www.jfcr.or.jp/donation/>



ご支援のお願い